様式３(2015.06改)

作成日　平成29年10月5日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000440
事業所名	愛の家グループホーム豊橋牛川薬師町

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	開設に伴い地域に挨拶に回り、近隣から『ここは何をする所』と見学に来ている。 総代に地域行事の紹介をしてもらい、積極的に参加している。 訪問当日も、管理者は交流先探しの一環として『保育園詣で』をしていた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	ホーム開設から日も浅く、運営推進会議を軌道に乗せる努力をしている段階である。 ホームが抱える課題・問題点の討議は少なく、地域密着型サービスを正しく理解してもらうための説明・報告が議題の中心である。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議に地域包括支援センター職員が参加しており、ホームの状況は役所窓口に理解されている。 ホーム開設に当たっては色々アドバイスをもらい、毎月相談にも出かけ、行政との関係は構築されている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	運営推進会議・日常の面会等、家族の来訪の機会は多い。 来訪時には職員が対応し、帰り際には管理者と会話している。 家族アンケートの『本人の思い』『家族や本人の要望』の項目では、全員が満足と答えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	○		